

## 平成18年度ダイオキシン類に係る常時監視結果について

平成19年6月5日  
環境生活部大気保全課  
環境生活部水質保全課

平成18年度に千葉県、国土交通省、千葉市、船橋市及び19市が県内の一般大気環境、公共用水域、地下水及び土壌中におけるダイオキシン類濃度を測定した結果について、ダイオキシン類対策特別措置法第27条第3項の規定により公表します。

測定結果の概要は次のとおりであり、公共用水域のうち1地点で環境基準を超過しましたが、一般大気環境、地下水及び土壌については、すべての地点で環境基準を下回っていました。

### 1 一般大気環境

85地点について調査した結果、いずれの地点も環境基準を下回っていた。

単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>

測定地点数	年間平均値最大	年間平均値最小	全地点平均値	環境基準(年間平均値)
85	0.24	0.024	0.071	0.6

### 2 公共用水域

#### (1) 水質

90地点について調査した結果、1地点(下手賀沼中央[柏市])で環境基準を超過した。

単位：pg-TEQ/L

測定地点数	年間平均値最大	年間平均値最小	全地点平均値	環境基準(年間平均値)
90	1.2	0.023	0.21	1

#### (2) 底質

42地点について調査した結果、いずれの地点も環境基準を下回っていた。

単位：pg-TEQ/g

測定地点数	最大	最小	全地点平均値	環境基準
42	45	0.12	8.1	150

### 3 地下水

37地点について調査した結果、いずれの地点も環境基準を下回っていた。

単位：pg-TEQ/L

測定地点数	最大	最小	全地点平均値	環境基準(年間平均値)
37	0.18	0.022	0.047	1

### 4 土壌

53地点について調査した結果、いずれの地点も環境基準を下回っていた。

単位：pg-TEQ/g

測定地点数	最大	最小	全地点平均値	環境基準
53	19	0.0023	2.9	1000

内容についての照会先

○大気環境調査結果について… [1]

大気保全課 電話 043-223-3857

○水質・底質・地下水・土壌環境調査結果について… [2・3・4] 水質保全課 電話 043-223-3871

# 1 平成18年度ダイオキシン類に係る大気環境調査結果について

## (1) 調査方法

### ア. 調査地点及び調査実施主体

県内85地点において、県及びダイオキシン類対策特別措置法に基づく政令市の千葉市及び船橋市並びに19市がそれぞれ実施した。(別図のとおり)

### イ. 調査日

下記の日々に7日間連続で試料採取した。

春季 平成18年 5月10日～17日

夏季 平成18年 7月19日～26日 (柏市 7月20日～27日)

秋季 平成18年10月18日～25日

冬季 平成19年 1月17日～24日 (船橋市金堀町 1月24日～31日)

※船橋市南本町においては、毎月1回実施。

### ウ. 測定分析方法

「ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル」(環境省 平成13年8月〔平成18年2月改訂〕)に基づき実施した。

## (2) 調査結果

ダイオキシン類を測定した85地点における年間平均値は0.024～0.24pg-TEQ/m<sup>3</sup>の範囲にあり、全地点において環境基準値(年間平均値0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup>)を下回った。

また、85地点の年間平均値は0.071pg-TEQ/m<sup>3</sup>で、平成17年度と同程度であった。(別表のとおり)

なお、全地点の年間平均値は年々減少している。(下表のとおり)

## (3) 今後の調査計画

平成19年度も引き続き「平成19年度千葉県ダイオキシン類常時監視計画」に基づき、県及びダイオキシン類対策特別措置法に基づく政令市の千葉市及び船橋市並びに19市の84地点で、市と協力して調査を実施することとしている。

また、ダイオキシン類の排出抑制対策として今後とも法に基づき事業所指導を継続して実施する。

(参考) 過去7年間の年度別全地点年間平均値の経年変化 pg-TEQ/m<sup>3</sup>

年度	12	13	14	15	16	17	18
全地点年間 平均値	0.22	0.23	0.15	0.11	0.099	0.073	0.071

\*ダイオキシン類対策特別措置法に基づく常時監視は、平成12年度から実施。

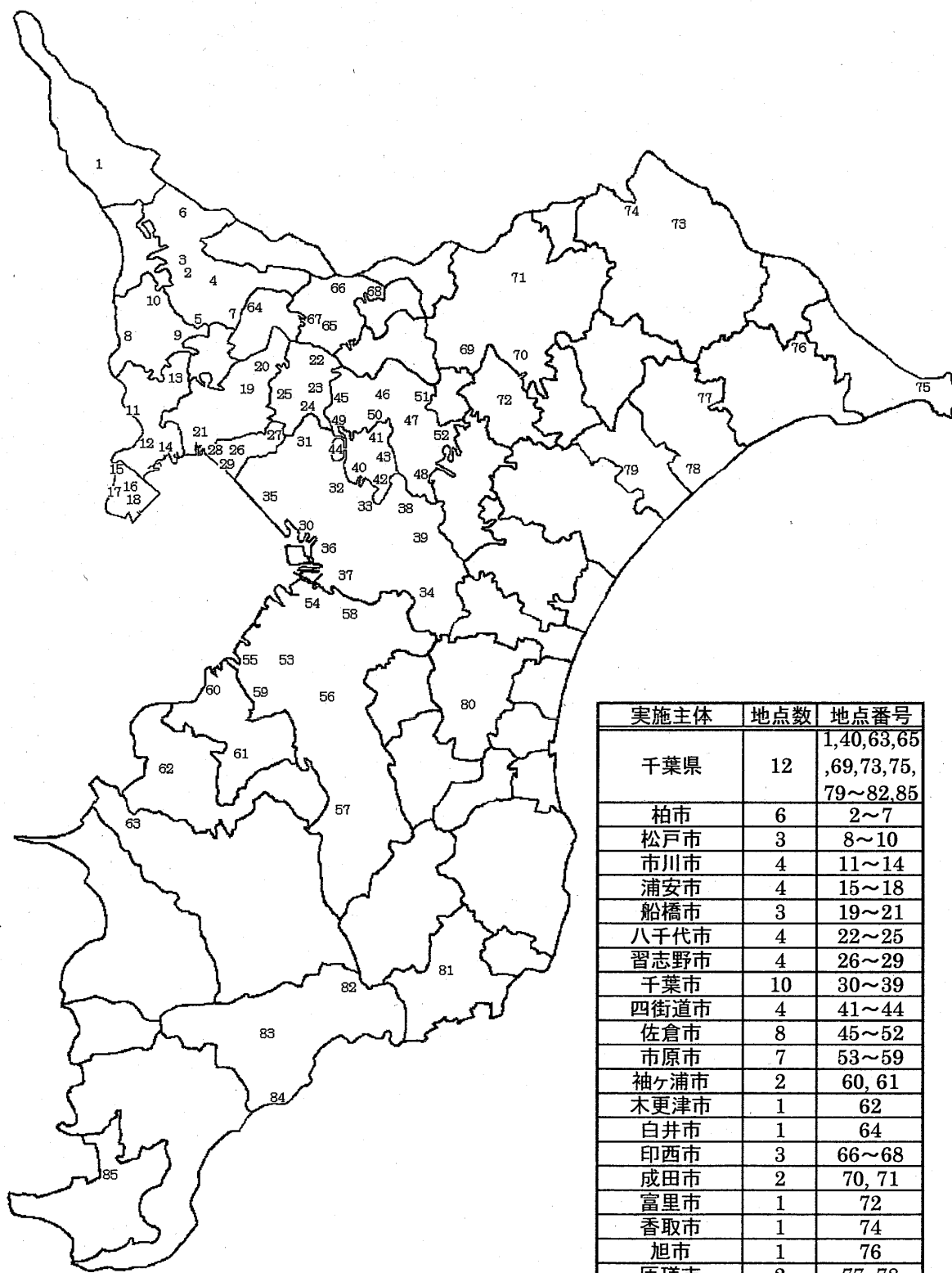
別表 平成18年度ダイオキシン類に係る大気環境調査結果

単位：pg-TEQ/m3

地点No.	実施主体	調査地点	年間 平均値	環境基準 適否	測定時期	地点No.	実施主体	調査地点	年間 平均値	環境基準 適否	測定時期
1	千葉県	野田市野田	0.074	適	夏冬2回	44		四街道市鹿放ヶ丘	0.12	適	四季4回
2	柏市	柏市永楽台	0.091	適	四季4回	45	佐倉市	佐倉市井野	0.063	適	夏冬2回
3		柏市旭町	0.083	適	四季4回	46		佐倉市江原新田	0.24	適	夏冬2回
4		柏市大津ヶ丘	0.077	適	四季4回	47		佐倉市城	0.087	適	夏冬2回
5		柏市しいの木台	0.093	適	四季4回	48		佐倉市岩富町	0.073	適	夏冬2回
6		柏市大室	0.087	適	四季4回	49		佐倉市上志津	0.069	適	夏冬2回
7		柏市藤ヶ谷	0.094	適	四季4回	50		佐倉市吉見	0.058	適	夏冬2回
8		松戸市	松戸市根本	0.093	適	四季4回	51		佐倉市将門町	0.058	適
9	松戸市五香西		0.071	適	四季4回	52		佐倉市直弥	0.076	適	夏冬2回
10	松戸市ニツ木		0.073	適	四季4回	53	市原市	市原市廿五里	0.056	適	四季4回
11	市川市	市川市新田	0.078	適	四季4回	54		市原市八幡	0.063	適	四季4回
12		市川市富浜	0.073	適	四季4回	55		市原市姉崎	0.053	適	四季4回
13		市川市大野町	0.096	適	四季4回	56		市原市松崎	0.091	適	四季4回
14		市川市高谷	0.085	適	四季4回	57		市原市平野	0.089	適	四季4回
15	浦安市	浦安市当代島	0.077	適	四季4回	58		市原市辰己台西	0.070	適	四季4回
16		浦安市猫実	0.079	適	四季4回	59		市原市有秋台西	0.047	適	四季4回
17		浦安市富士見	0.083	適	四季4回	60	袖ヶ浦市	袖ヶ浦市長浦	0.095	適	四季4回
18		浦安市今川	0.085	適	四季4回	61		袖ヶ浦市横田	0.048	適	四季4回
19	船橋市	船橋市高根台	0.060	適	四季4回	62	木更津市	木更津市請西	0.049	適	夏冬2回
20		船橋市金堀町	0.067	適	四季4回	63	千葉県	君津市久保	0.055	適	夏冬2回
21		船橋市南本町	0.088	適	毎月1回	64	白井市	白井市中	0.097	適	夏冬2回
22	八千代市	八千代市米本	0.087	適	夏冬2回	65	千葉県	印西市高花	0.079	適	夏冬2回
23		八千代市村上	0.12	適	夏冬2回	66	印西市	印西市大森	0.025	適	夏冬2回
24		八千代市勝田台	0.077	適	夏冬2回	67		印西市木刈	0.033	適	夏冬2回
25		八千代市高津	0.068	適	夏冬2回	68		印西市小林	0.024	適	夏冬2回
26	習志野市	習志野市鷺沼台	0.053	適	四季4回	69	千葉県	成田市加良部	0.053	適	夏冬2回
27		習志野市東習志野	0.062	適	四季4回	70	成田市	成田市大清水	0.061	適	夏冬2回
28		習志野市谷津	0.064	適	四季4回	71		成田市幡谷	0.063	適	夏冬2回
29		習志野市秋津	0.062	適	四季4回	72	富里市	富里市七栄	0.11	適	夏冬2回
30	千葉県	千葉市中央区千葉港	0.053	適	四季4回	73	千葉県	香取市大倉	0.042	適	夏冬2回
31		千葉市花見川区花見川	0.052	適	四季4回	74	香取市	香取市佐原口	0.056	適	夏冬2回
32		千葉市稲毛区山王町	0.080	適	四季4回	75	千葉県	銚子市唐子	0.031	適	夏冬2回
33		千葉市若葉区千城台北	0.15	適	四季4回	76	旭市	旭市松ヶ谷	0.032	適	夏冬2回
34		千葉市緑区平川町	0.076	適	四季4回	77	匝瑳市	匝瑳市椿	0.068	適	四季4回
35		千葉市美浜区真砂	0.045	適	四季4回	78		匝瑳市今泉	0.044	適	四季4回
36		千葉市中央区今井	0.048	適	四季4回	79	千葉県	横芝光町横芝	0.082	適	夏冬2回
37		千葉市中央区南生実	0.064	適	四季4回	80	千葉県	茂原市高師	0.098	適	夏冬2回
38		千葉市若葉区谷当町	0.057	適	四季4回	81	千葉県	勝浦市小羽戸	0.036	適	夏冬2回
39		千葉市若葉区野呂町	0.066	適	四季4回	82	千葉県	鴨川市清澄	0.040	適	夏冬2回
40	千葉県	四街道市鹿渡	0.066	適	夏冬2回	83	鴨川市	鴨川市成川	0.067	適	夏冬2回
41	四街道市	四街道市千代田	0.076	適	四季4回	84		鴨川市東江見	0.041	適	夏冬2回
42		四街道市和田	0.083	適	四季4回	85	千葉県	館山市亀ヶ原	0.044	適	夏冬2回
43		四街道市みそら	0.070	適	四季4回			平均	0.071		

(備考) 市町名は、調査開始日時点での名称である。

別図 ダイオキシン類大気環境調査地点  
(平成18年度)



実施主体	地点数	地点番号
千葉県	12	1,40,63,65, ,69,73,75, 79~82,85
柏市	6	2~7
松戸市	3	8~10
市川市	4	11~14
浦安市	4	15~18
船橋市	3	19~21
八千代市	4	22~25
習志野市	4	26~29
千葉市	10	30~39
四街道市	4	41~44
佐倉市	8	45~52
市原市	7	53~59
袖ヶ浦市	2	60, 61
木更津市	1	62
白井市	1	64
印西市	3	66~68
成田市	2	70, 71
富里市	1	72
香取市	1	74
旭市	1	76
匝瑳市	2	77, 78
鴨川市	2	83, 84
県及び21市	85	

## 2 平成18年度ダイオキシン類に係る公共用水域水質・底質調査結果について

### (1) 調査方法

#### ア. 調査地点及び調査実施主体

##### (ア) 公共用水域(水質)

県内90地点において県、国土交通省、千葉市及び船橋市並びに市川市、木更津市、松戸市、成田市、旭市、柏市、市原市及び袖ヶ浦市が実施した。

(56河川：73地点、4湖沼：8地点、4海域：9地点)

##### (イ) 公共用水域(底質)

県内42地点において県、国土交通省、千葉市及び船橋市並びに市川市、松戸市、柏市、市原市及び袖ヶ浦市が実施した。

(29河川：32地点、3湖沼：3地点、1海域：7地点)

#### イ. 調査期間と調査日数

水質：平成18年5月10日～平成19年2月5日(年1回～4回)

底質：平成18年5月10日～平成19年1月15日(年1回)

#### ウ. 測定・分析方法

水質：JIS K 0312 に準拠した。

底質：「ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル」(平成12年3月 環境庁水質保全局水質管理課) に準拠した。

### (2) 調査結果

#### ア. 水質

90地点の濃度は0.023～1.2pg-TEQ/Lの範囲にあり(別表1のとおり)、手賀沼の下手賀沼中央(柏市)で環境基準値(1pg-TEQ/L)を超過した。

このため、基準値を超過した下手賀沼中央について再調査を実施したところ、1.7pg-TEQ/L、0.28pg-TEQ/Lで平均0.99pg-TEQ/Lであり、継続して環境基準値を超過していないことを確認した。(別表2のとおり)

なお、90地点の平均値は0.21pg-TEQ/Lであり、15年度0.45pg-TEQ/L、16年度0.25pg-TEQ/L、17年度0.35pg-TEQ/Lと比べ大きな変化は見られなかった。

#### イ. 底質

42地点の濃度は0.12～45pg-TEQ/gの範囲にあり(別表1のとおり)、全地点で環境基準値(150pg-TEQ/g)を下回った。42地点の平均値は8.1pg-TEQ/gであり、15年度9.8pg-TEQ/g、16年度4.3pg-TEQ/g、17年度6.6pg-TEQ/gと比べ大きな変化はなかった。

### (3) 今後の調査計画

平成18年度に引き続き、「平成19年度ダイオキシン類測定計画」に基づき水質(61河川等97地点)及び底質(32河川等45地点)を国及び市と協力し、常時監視する。

なお、基準値を超過した下手賀沼中央については、本年度も継続して監視する。

平成18年度ダイオキシン類に係る公共用水域水質・底質調査結果

別表1 公共用水域の水質・底質に係る調査結果

(1)河川

単位：水質 (pg-TEQ/L)、底質 (pg-TEQ/g)

	水域名	測定地点名	水質	底質	水質調査日数	調査主体	番号
江戸川	江戸川	江戸川水門	0.18	0.52	年1回	国土交通省	7
江戸川流入河川	坂川	弁天橋	0.31	4.7	年1回	松戸市	12
	新坂川	さかね橋	0.30	1.8	年2回	県及び松戸市	14
	六間川	古ヶ崎排水機場	0.22	45	年1回	県	15
	国分川	須和田橋	0.20	—	年2回		17
	真間川	根本水門	0.12	0.87	年2回	県及び市川市	19
	大柏川	浅間橋	0.32	4.0	年1回	県	21
利根川	利根川	水郷大橋(佐原)	0.1	2	年1回	国土交通省	27
手賀沼流入河川	亀成川	亀成橋	0.25	—	年2回	県	30
	金山落	名内橋	0.43	—	年2回		31
	染井入落	染井新橋	0.12	3.1	年2回	柏市	32
	大津川	上沼橋	0.11	2.4	年2回		33
	大堀川	北柏橋	0.10	0.69	年2回		34
印旛沼流入河川	鹿島川	岩富橋	0.32	—	年2回	県	36
		下泉橋	0.23	0.42	年4回	千葉市	501
	手繰川	無名橋	0.19	—	年2回	県	39
	師戸川	師戸橋	0.52	—	年2回		40
	神崎川	神崎橋	0.38	2.0	年2回		41
	桑納川	桑納橋	0.22	—	年2回		42
	印旛放水路(上流)	八千代橋	0.16	—	年2回		43
長門川	長門橋	0.28	—	年2回		44	
利根川流入河川	根木名川	新川水門	0.30	15	年2回	県及び成田市	47
	派川根木名川	根木名川橋	0.23	—	年2回	県	48
		関橋	0.24	—	年2回		49
	大須賀川	黄金橋	0.22	—	年2回		50
		横利根川	横利根閘門	0.13	3.5		年1回
	与田浦川	与田浦橋	0.35	—	年2回		52
	小野川	小野川水門	0.097	14	年2回		53
	黒部川	迎田橋	0.30	—	年2回		54
		中央大橋	0.23	—	年2回		55
		黒部川水門	0.29	—	年2回		56
	清水川	山川橋	0.44	—	年2回		57
		清水橋	0.44	1.9	年2回		58
	忍川	富川地先	0.34	—	年2回		59
	高田川	白石取水場	0.50	—	年2回		60

	水域名	測定地点名	水質	底質	水質調査回数	調査主体	番号			
九十九里海域流入河川	七間川	元禄橋	0.17	0.29	年1回	県	61			
	新川	干潟大橋	0.19	—	年2回	県 及 び 旭 市	62			
		駒込堰	0.29	—	年2回		63			
	栗山川	栗嶋橋	0.16	—	年2回		65			
		木戸橋	0.35	—	年2回		66			
	高谷川	与平橋	0.18	—	年2回		67			
	木戸川	小池橋	0.051	—	年1回		68			
		道面橋	0.27	—	年2回		69			
	作田川	龍宮大橋	0.20	—	年2回		70			
	真亀川	真亀橋	0.26	—	年2回		72			
	南白亀川	観音堂橋	0.37	—	年2回		73			
	一宮川	昭和橋	0.12	—	年2回		74			
		北川橋	0.17	—	年1回		75			
		中之橋	0.11	—	年2回		76			
	南房総海域流入河川	夷隅川	増田橋	0.065	—		年1回	県	78	
江東橋			0.18	—	年2回		80			
袋倉川		まるまん橋	0.049	5.0	年1回	82				
加茂川		石田橋	0.092	—	年1回	84				
川尻川		川尻橋	0.096	0.20	年1回	90				
東京湾内房流入河川	汐入川	東田橋	0.21	—	年2回	県	92			
		要橋	0.19	—	年2回		93			
	平久里川	平成橋	0.17	—	年2回		95			
	増間川	池田橋	0.053	6.2	年1回		96			
	染川	川向橋	0.099	0.24	年2回		102			
東京湾内湾流入河川	小糸川	人見橋	0.21	0.81	年2回		県		105	
	矢那川	平川橋	0.066	—	年1回				106	
		富士見橋	0.33	—	年2回				107	
	小櫃川	小櫃橋	0.19	0.42	年2回				袖ヶ浦市	110
		椿橋	0.089	—	年2回				木更津市	111
	養老川	持田崎橋	0.023	0.12	年1回			市原市	113	
		浅井橋	0.071	0.12	年1回				114	
		養老大橋	0.19	0.13	年1回				115	
	村田川	新村田橋	0.055	0.20	年1回			千葉市	118	
		高本谷橋	0.18	0.59	年4回				502	
	都川	都橋	0.12	0.53	年4回	119				
	葭川	日本橋	0.058	0.73	年4回	120				
	印旛放水路(下流)	新花見川橋	0.17	5.6	年4回	121				
	海老川	八千代橋	0.12	13	年1回	船橋市		122		
		河川平均値		0.21	4.3					
	56水域	73地点	73地点	32地点						

## (2)湖沼

単位：水質 (pg-TEQ/L)、底質 (pg-TEQ/g)

	水域名	測定地点名	水質	底質	水質調査日数	調査主体	番号
印旛沼	印旛沼	阿宗橋	0.21	—	年2回	県	1
		上水道取水口下	0.59	20	年2回		2
		北印旛沼中央	0.52	—	年2回		4
手賀沼	手賀沼	手賀沼中央	0.26	—	年2回	柏市	6
		下手賀沼中央	* 1.2	6.6	年2回		8
高滝ダム	高滝ダム貯水池	坂下橋	0.055	—	年1回	県	9
		加茂橋下流部	0.13	15	年1回	市原市	10
亀山ダム	亀山ダム貯水池	堤体直上流部	0.058	—	年2回	県	13
湖沼平均値			0.38	14			
4 水域		8 地点	8 地点	3 地点			

## (3)海域

単位：水質 (pg-TEQ/L)、底質 (pg-TEQ/g)

	水域名	測定地点名	水質	底質	水質調査日数	調査主体	番号
東京湾内湾	千葉港(甲)	東京湾 7	0.078	—	年1回	県	東7
		千葉 1	0.049	21	年1回	千葉市	千1
		千葉 2	0.054	31	年1回		千2
		千葉 3	0.05	38	年1回		千3
	東京湾(1)	東京湾 1 7	—	16	—	県	東17
	東京湾(3)	船橋 1	0.067	11	年1回	船橋市	船1
	東京湾(9)	千葉 4	0.027	4.5	年1回	千葉市	千4
東京湾(11)	東京湾 C	—	41	—	県	東C	
東京湾内房	東京湾(17)	東京湾 2 2	0.051	—		年1回	東22
九十九里	九十九里	太平洋 1	0.049	—		年1回	太1
南房総	南房総	太平洋 7	0.050	—	年1回	太7	
海域平均値			0.053	23			
8 水域		11 地点	9 地点	7 地点			

注1：\*印は、環境基準値超過を示す。

注2：番号は測定地点番号である。



別表2 公共用水域（湖沼）の水質の基準超過地点に係る再調査結果

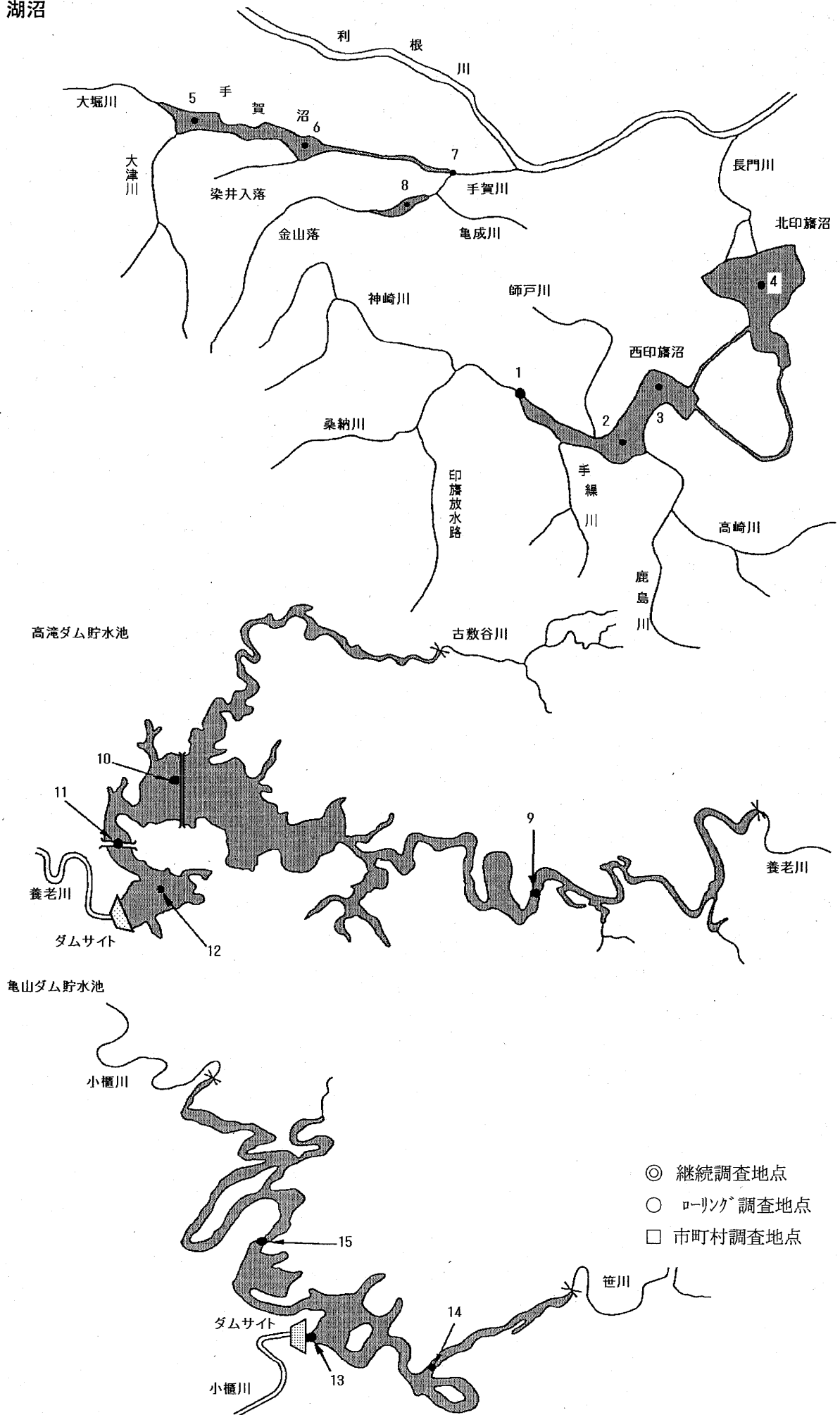
単位：水質（pg-TEQ/L）

水域名	測定地点名	水質	調査年月日	調査主体	番号
手賀沼	下手賀沼中央	1.7	H18. 8. 1	県	8
		0.28	H18. 12. 13		



ダイオキシン類公共用水域水質測定地点図(湖沼)

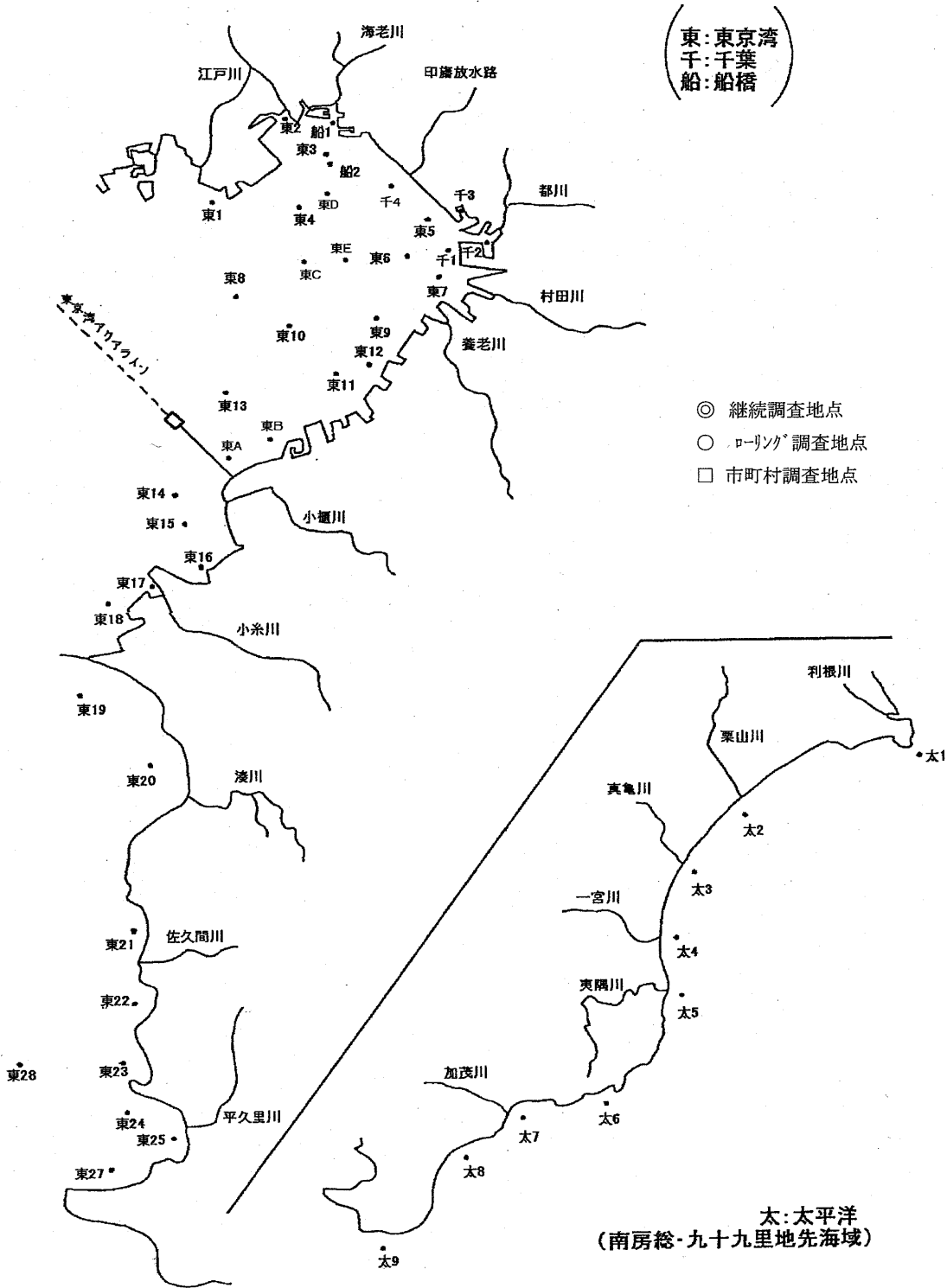
別図-2 湖沼



# ダイオキシン類公共用水域水質測定図(海域)

別図-3 海域

(東京湾内湾・内房海域)



### 3 平成18年度ダイオキシン類に係る地下水質調査結果について

#### (1) 調査方法

##### ア. 調査地点及び調査実施主体

県内の14市5町の37地点において、県及び千葉市、船橋市、松戸市、成田市、柏市、印西市がそれぞれ実施したものをとりまとめた。

##### イ. 調査日

下記の期間内の各調査日(1日)に試料を採取した。

平成18年9月20日～平成19年1月18日

##### ウ. 測定・分析方法

JIS K 0312 (1999) に準拠した。

#### (2) 調査結果

37地点のダイオキシン類濃度は、0.022pg-TEQ/L～0.18pg-TEQ/Lの範囲にあり、環境基準(1pg-TEQ/L)を下回っていた。

また、37地点のダイオキシン類濃度の平均値は、0.047pg-TEQ/Lであった。

なお、常時監視を開始した平成12年度以降、環境基準を超過した地点はなかった。

#### (3) 今後の調査計画

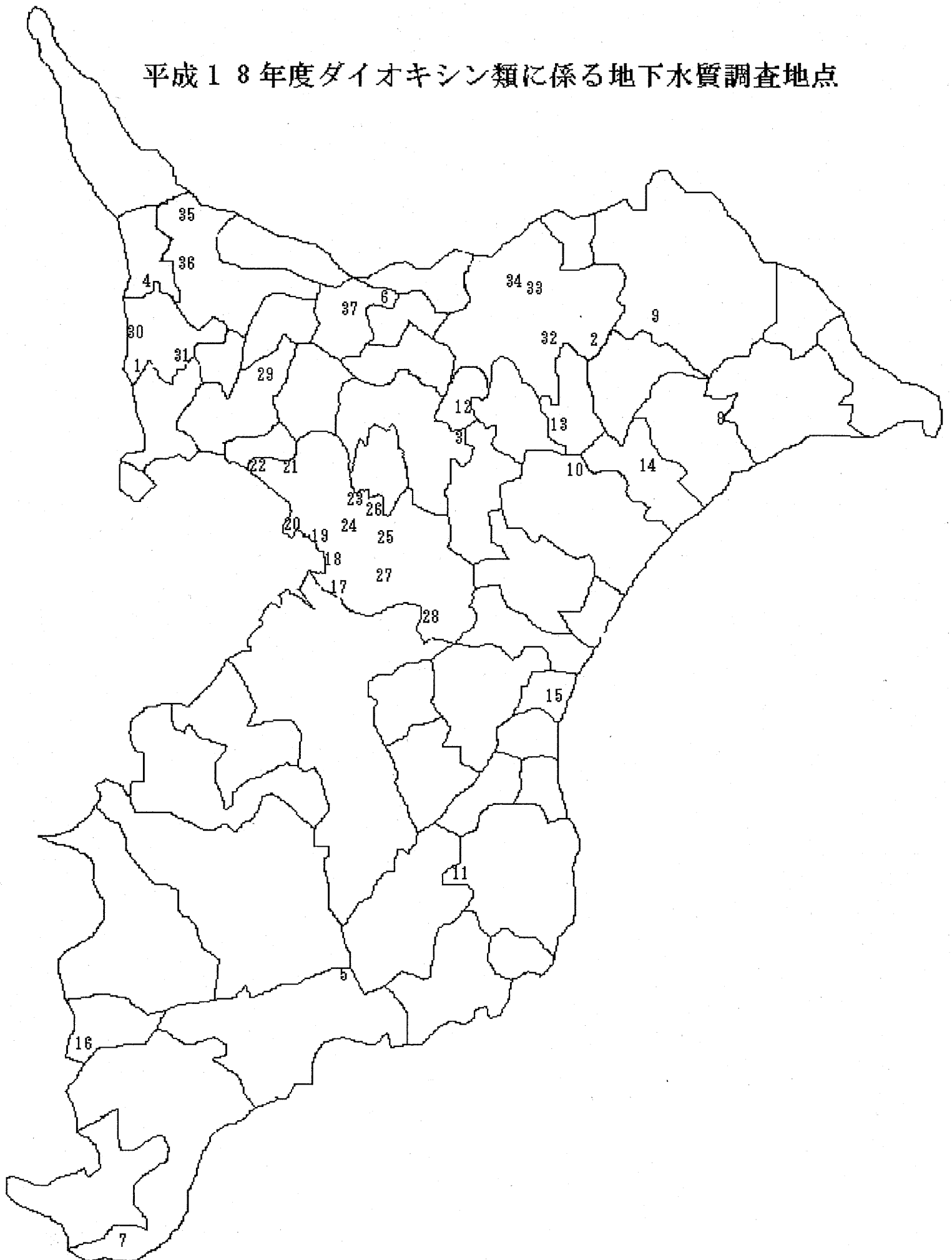
平成19年度については、市町村と協力し16市3町1村の38地点で調査を実施することとしている。

平成18年度ダイオキシン類に係る地下水質測定結果

単位: pg-TEQ/L

実施主体	地点No.	測定地点	調査結果
千葉県	1	松戸市下矢切	0.050
	2	成田市前林	0.048
	3	佐倉市上勝田	0.048
	4	流山市鱈ヶ崎	0.048
	5	鴨川市四方木	0.048
	6	印西市小林	0.048
	7	南房総市白浜町白浜	0.049
	8	匝瑳市八日市場ハ	0.048
	9	香取市岩部	0.048
	10	山武市松尾町古和	0.048
	11	いすみ市札森	0.048
	12	酒々井町尾上	0.048
	13	芝山町高田	0.048
	14	横芝光町芝崎	0.049
	15	白子町八斗	0.048
	16	鋸南町竜島	0.048
千葉市	17	千葉市中央区南生実町	0.022
	18	千葉市中央区寒川町	0.022
	19	千葉市美浜区幸町	0.022
	20	千葉市美浜区高浜	0.023
	21	千葉市花見川区長作町	0.022
	22	千葉市花見川区幕張本郷	0.022
	23	千葉市稲毛区小深町	0.022
	24	千葉市稲毛区作草部町	0.022
	25	千葉市若葉区多部田町	0.022
	26	千葉市若葉区若松町	0.022
	27	千葉市緑区東山科町	0.022
	28	千葉市緑区越智町	0.022
船橋市	29	船橋市大神保町	0.022
松戸市	30	松戸市栄町西	0.065
	31	松戸市紙敷	0.066
成田市	32	成田市新田	0.069
	33	成田市大室	0.070
	34	成田市幡谷	0.069
柏市	35	柏市大室	0.079
	36	柏市旭町	0.078
印西市	37	印西市大森	0.18
平均値			0.047

平成18年度ダイオキシン類に係る地下水質調査地点



#### 4 平成18年度ダイオキシン類に係る土壌調査結果について

##### (1) 調査方法

###### ア. 調査地点及び調査実施主体

県内の16市5町3村の53地点において、県及び千葉市、船橋市、市川市、成田市、旭市、習志野市、柏市、八千代市、印西市、匝瑳市がそれぞれ実施したものをとりまとめた。

###### イ. 調査日

下記の期間内の各調査日(1日)に試料を採取した。

平成18年7月20日～平成19年1月23日

###### ウ. 測定・分析方法

「ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル」(環境庁水質保全局 平成12年1月)に準拠した。

##### (2) 調査結果

53地点のダイオキシン類濃度は、0.0023～19pg-TEQ/gの範囲にあり、環境基準(1000pg-TEQ/g)及び影響等の調査目安となる調査指標値(250pg-TEQ/g)を下回っていた。

また、53地点のダイオキシン類濃度の平均値は、2.9pg-TEQ/gであった。

なお、常時監視を開始した平成12年度以降、環境基準を超過した地点はなかった。

##### (3) 今後の調査計画

平成19年度については、市町村と協力し17市3町の53地点で調査を実施することとしている。

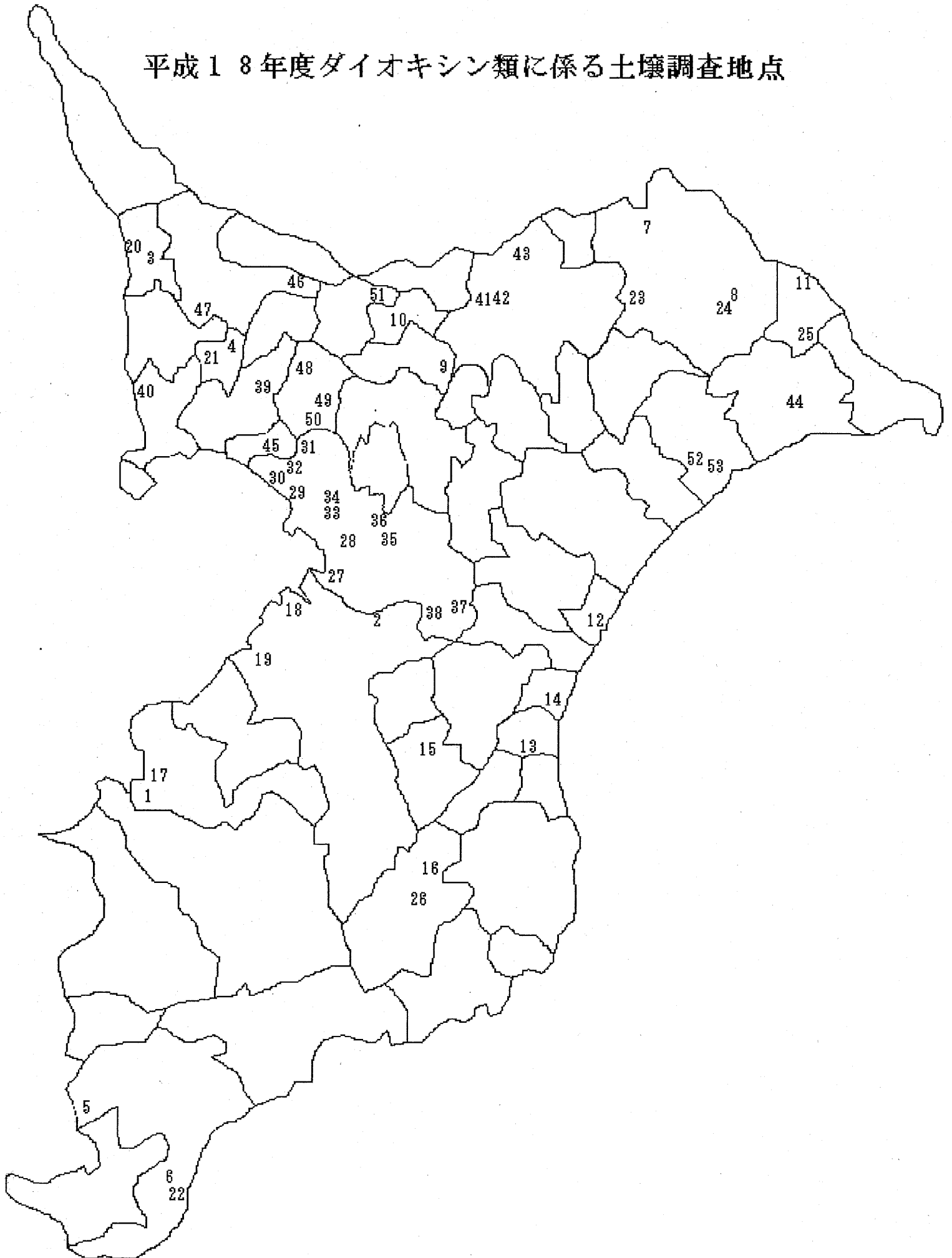


平成18年度ダイオキシン類に係る土壌調査結果

単位: pg-TEQ/g

実施主体	調査区分	地点No.	測定地点	調査結果
千葉県	一般環境	1	木更津市高坂公園	1.1
	一般環境	2	市原市大岬公園	4.2
	一般環境	3	流山市総合運動公園アスレチック広場	9.7
	一般環境	4	鎌ヶ谷市陸上競技場	6.5
	一般環境	5	南房総市立富浦小学校	0.31
	一般環境	6	南房総市千倉総合運動公園	0.86
	一般環境	7	香取市粉名口児童公園	2.1
	一般環境	8	香取市立八都小学校	0.50
	一般環境	9	印旛村立平賀小学校	1.7
	一般環境	10	本笠スポーツプラザ(サッカー場)	1.4
	一般環境	11	東庄町羽計台公園	1.5
	一般環境	12	九十九里町豊海公民館跡地	1.0
	一般環境	13	長生村立八積保育所	0.49
	一般環境	14	白子町立白瀧保育所	1.0
	一般環境	15	長南町宮陸上競技場	0.41
	一般環境	16	大多喜町総合運動公園	0.86
	発生源周辺	17	木更津市桜井公園	4.1
	発生源周辺	18	市原市浅間森公園	2.1
	発生源周辺	19	市原市椎津第二公園	10
	発生源周辺	20	流山市花輪城址公園	5.2
	発生源周辺	21	鎌ヶ谷市北中沢コミュニティセンター	1.1
	発生源周辺	22	南房総市立朝夷小学校	0.13
	発生源周辺	23	香取市立伊地山幼稚園	1.4
	発生源周辺	24	香取市立山田中学校	1.4
	発生源周辺	25	東庄町小南	19
	発生源周辺	26	大多喜町立西畑小学校	0.51
千葉市	一般環境	27	千葉市中央区浜野町	4.9
	一般環境	28	千葉市中央区星久喜町	2.2
	一般環境	29	千葉市美浜区高浜	0.58
	一般環境	30	千葉市美浜区真砂	8.4
	一般環境	31	千葉市花見川区花見川	2.7
	一般環境	32	千葉市花見川区幕張町	0.15
	一般環境	33	千葉市稲毛区轟町	2.6
	一般環境	34	千葉市稲毛区園生町	2.9
	一般環境	35	千葉市若葉区多部田町	0.0098
	一般環境	36	千葉市若葉区千城台西	3.0
	一般環境	37	千葉市緑区土気町	0.85
	一般環境	38	千葉市緑区越智町	2.2
船橋市	一般環境	39	船橋市立大穴中学校	3.3
市川市	一般環境	40	市川市国府台スポーツセンター	13
成田市	一般環境	41	成田市八生第一スポーツ広場	0.054
	一般環境	42	成田市永福寺	0.49
	一般環境	43	成田市立小御門小学校	0.67
旭市	一般環境	44	旭市中央児童公園	0.13
習志野市	一般環境	45	習志野市実籾2丁目児童遊園	7.1
柏市	一般環境	46	柏市立手賀東小学校	3.9
	一般環境	47	柏市立高柳西小学校	12
八千代市	一般環境	48	八千代市立睦中学校	1.1
	一般環境	49	県立八千代東高等学校	0.13
	一般環境	50	八千代市立大和田南小学校	0.063
印西市	一般環境	51	印西市立小林北小学校	0.0023
匝瑳市	一般環境	52	匝瑳市かぶざと児童遊園	0.31
	一般環境	53	匝瑳市のさかふれあいスポーツランド	0.57
			平均値	2.9

# 平成18年度ダイオキシン類に係る土壌調査地点



(参考)

- 1 ダイオキシン類とは、ポリ塩化ジベンゾフラン (PCDF)、ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン (PCDD) 及びコプラナーポリ塩化ビフェニール (コプラナーPCB) と定義されている。
- 2 ダイオキシン類の濃度は、各異性体によって毒性が異なるため、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシンの毒性に換算して合計した毒性等量 (TEQ) によって表すこととされている。
- 3 pg (ピコグラム) とは1兆分の1グラムを表す単位。1 pg-TEQ/m<sup>3</sup> とは大気1立方メートル中に換算して1兆分の1グラムのダイオキシン類が含まれていることであり、千葉県全土 (51万ヘクタール) の上空おおむね200mまでの大気のなかに1グラムのダイオキシンが含まれている状態に相当する。